

ちひろ美術館コレクション

江戸から

いまへ

日本の絵本展

2022/6/25sat / 10/2sun



主催：ちひろ美術館
 後援：絵本学会、(公社)全国学校図書館協議会、(一社)日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、(公社)日本図書館協会、杉並区教育委員会、西東京市教育委員会、練馬区



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
 ちひろ美術館・東京



ちひろ・花に映るもの

2022/6/25sat / 10/2sun

主催：ちひろ美術館



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団
 ちひろ美術館・東京

ちひろ・花に映るもの

「花と子どもの画家」といわれたいわさきちひろ。
 チューリップ、バラ、ひなげし、ききょう、シクラメン……、
 ちひろは実にたくさんのお花を作品に描いています。
 花が好きだったちひろは、庭で草花を育て、アトリエに鉢植
 えを飾るなど、22年間を過ごした東京・練馬(現・ちひろ美術
 館・東京 所在地)の自宅で四季折々の花に囲まれた暮らしを
 楽しんでいました。花と語り、花を慈しむ時間は、ちひろの
 創作の源泉となります。美しい花の造形を丹念に描いた時代
 を経て、やがて、ことばにできない繊細な心のひだを花に託
 した独自の表現へと移っていきます。
 本展では、ちひろが描いた花の表現の変遷を追いながら、花々
 のなかに映るちひろの感性や美意識、思いを探ります。



いわさきちひろ シクラメンの花のなかの子どもたち
 『戦火のなかの子どもたち』(岩崎書店)より 1973年



いわさきちひろ 青い花と小鳥と子ども 1972年



いわさきちひろ ゆびきりをする子ども 1966年

ちひろ・花に映るもの 関連イベント

●松本猛ギャラリートーク
 7/31 (日) 14:00~14:30

講師：松本猛(ちひろ美術館常任顧問)
 参加費：無料(入館料別)
 定員：15名
 ※要申し込み：当日受付

●わらべうたあそび(オンライン開催)

9/3 (土) 10:30~11:00 / 11:30~12:00

講師：服部雅子(西東京市もぐらの会代表・はとさん文庫主宰)
 参加費：無料
 対象：10:30~11:00 / 0~1歳6ヵ月児と保護者
 11:30~12:00 / 1歳7ヵ月~2歳11ヵ月児と保護者
 定員：各回5組
 ※要申し込み：ちひろ美術館公式サイト、および
 03-3995-0612にて8/3(水)より受付開始

●ギャラリートーク

第1・第3土曜日 14:00~14:30

参加費：無料(入館料別)
 定員：15名
 ※要申し込み：当日受付

●絵本のじかん

第2・第4土曜日 11:00~

参加費：無料(入館料別)
 定員：15名
 協力：NCBN(ねりまと子どもと本ネットワーク)
 ※要申し込み：当日受付



左：いわさきちひろ あやめ 1973年
 表面図版左：西村繁男 『かたごたごたご』
 (童心社)より(部分) 1999年
 表面図版右：いわさきちひろ チューリップの
 なかのあかちゃん 1971年

次回展示予定

2022. 10/8 (土) ~ 2023. 1/15 (日)

●暮らし、えがく。ちひろのアトリエ

ちひろ美術館コレクション

江戸からいまへ 日本の絵本展

日本で広く絵本(絵入り本)が読まれるようになったのは、印刷技術が進歩して版が流通するようになった江戸時代のこと。本展では江戸時代を起点に、現代までの絵本の歩みと広がり、ちひろ美術館コレクションをもとに紹介します。

伝統的な絵巻から、江戸時代に盛んに出版された草双紙、明治時代以後広がった子どものための絵雑誌、戦時中の絵本、そして今も読み継がれる絵本へ——。印刷や本の形、絵画や文学、子どもに対する考え方など、さまざまな要素が絡み合いながら絵本は変化してきました。江戸からのおよそ400年の間に、日本の絵本がどのように発展したか、またどのように伝統は引き継がれているのかを見ていきます。



初山滋 『コドモエホンブコ 一寸法師』より 1928年



茂田井武 『セロひきのゴージュ』(福音館書店)より 1956年



絵巻『猿蓑太』 江戸時代前期



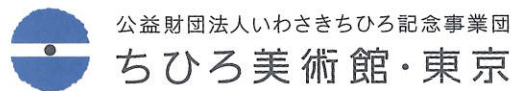
歌川国貞 合巻『地雷也家傑談』二編上・下 1839年

江戸からいまへ 日本の絵本展 関連イベント

●西村繁男講演会(オンライン)
 「日本の歴史を絵本に描く」
 7/24 (日) 14:00~15:30

講師：西村繁男(絵本画家)
 参加費：700円 定員：70名(先着順)
 ※要申し込み：6/24(土)よりpeatixにて受付開始予定。
 詳細は当館公式サイトをご確認ください。

※ちひろ美術館・東京は、お客さまに安全にお過ごしいただけるよう、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため十分な措置を講じたくうえで、開館しております。当面の間、開館時間を短縮しています。
 ※開館情報、会期、展示名などは予告なく変更する可能性があります。



〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2 TEL.03-3995-0612
 テレホンガイド 03-3995-3001 FAX 03-3995-0680

●開館時間=10:00~16:00(入館は閉館の30分前まで) ●休館日=月曜日(祝休日は開館、翌平日休館) ●入館料=大人1000円/高校生以下無料/年間パスポート3000円 ●交通/電車の場合=西武新宿線 上井草駅下車徒歩7分 ○バスの場合=JR中央線 荻窪駅より西武バス石神井公園駅行き(荻14) 上井草駅入口下車徒歩5分/西武池袋線 石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(荻14) 上井草駅入口下車徒歩5分 chihiro.jp

